

こぼし

愛労連パート・臨時労組連絡会ニュース

NO.22

2012年4月4日発行

パート・臨時労組連絡会第8回総会開催

3月30日(金)、愛労連パート・臨時労組連絡会の第8回総会を労働会館で開催し、32人が参加しました。冒頭に柳代表幹事が、

「保育パート支部のストライキでは、こちらが激励をうけた。自治労連の組織集会では囑託の方が「周りの囑託の人たちのためになるからと決意

習会をおこないました。学習会には全労連パ臨連事務局長の江花新さんをむかえ、「正規雇用が当たり前の社会をめざして」と題したお話を聞きました。

江花さんは、非正規をめぐる情勢に触れながら現在、国家に提出されている「有期雇用法案」について「5年以内の雇止め横行、空白期間、法の見直しは制度導入の8年後など有期雇用の濫用を是正できない中身」と問題点を指摘。「学習や宣伝で運動を広げ、抜本修正を勝ち取ろう」と話しました。



学習会でおはなしする江花全労連パ臨連事務局長

加入した”と発言され、囑託職員組合をつくるんだと頑張っている。こうした人たちのために、この学習会を開催した。江花さんは、非正規をめぐる情勢に触れながら現在、国家に提出されている「有期雇用法案」について「5年以内の雇止め横行、空白期間、法の見直しは制度導入の8年後など有期雇用の濫用を是正できない中身」と問題点を指摘。「学習や宣伝で運動を広げ、抜本修正を勝ち取ろう」と話しました。

有期雇用法案は、官製ワーキングプアが広がる公務の仲間にも大きな影響を及ぼします。



総会で選ばれた新役員・幹事

第2部の総会では執行部からの議案提案後短時間での職場交流をおこないました。



郵産労・中尾さん

非正規の正規化
処遇改善に奮闘

今後のたたかい方など質問がつづき、時間が足りない状況でした。



建交労・長縄さん

ストライキを第一歩として今後もがんばる

すすんだ。運動の成果だと思っている。10年前には8時間労働など夢のまた夢だった。ねばり強くやっていく必要がある」と発言。

建交労保育パート支部の長縄いさ枝副委員長は、「ストライキのご支援ありがとうございます。ストを決意した後、心細い状態から始まったけど、みんなのためにと気持ちを

奮い立たせて名古屋市役所に立ちました。集会でも仕事を休んで参加してくれた人など、たくさんの方の支援者に助けられました。これが第一歩だと思います、今後もしっかりがんばります」とお礼と決意が述べられました。

2012年度役員

- 代表幹事 柳進 (自治労連) 再
- 代表幹事 尾崎よしみ (建交労) 再
- 事務局長 金野穂子 (生協労連) 新
- 事務局次長 龍尾由美子 (愛労連) 新
- 幹事 田島保利 (医労連) 再
- 幹事 服部公一 (福保労) 再
- 幹事 松村美恵子 (建交労) 再
- 幹事 (全国一般) 新

1年間よろしく
お願いします☆



※全国一般の幹事名は後日お知らせします。

(パ臨連事務局発)